

09 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫 部外者 8 名
山 域	湖西連峰	報告日	10/13		
山 名	神石山	山行日	10 年 09 月 19 日 (日) ~ 10 年 09 月 19 日 (日)		

山行目的	夏山ハイキングをゆっくりと楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図:

09/19	晴れ
07:30	刈谷発
09:30	葦毛湿原駐車場着
09:40	葦毛湿原駐車場発
10:15	一息峠 (一本)
10:35	NHK 中継所 (一本)
10:40	座談山
10:55	舟形山 (一本)
11:20	神石山 山頂着
11:40	神石山 山頂発
12:10	座談山 (一本)
12:55	葦毛湿原駐車場着

〈山行報告〉

前日のリレーマラソンを走った疲れは特に出ておらず、天気も良い。絶好の山行日和だ。豊橋組、岡崎組、名古屋組に分かれた集合だったが、全員バシッと集合しており、パッキングをして早速出発する。まず、葦毛湿原の木道を歩き、その後山道に入る。今回は小学校 3 年生のアヤちゃんも参加しており、ペースをゆっくりにする必要があると思いきや、真後ろに軽快な足取りでついてくる。小学生は体重が軽いため、想定以上に歩けることを認識。途中で彼女に心配事を聞くと、「後ろにいるお姉さん達がついてこれるかが心配」と言われ、頼もしく思った。今回は、楽しむことを主眼にしているため、休憩を多めにとり、ゆっくりと歩く。一息峠で、最初の一本 (休憩) を取り、みんなの体調を確認した所、前回の蓼科山と比べると全然楽という Y さんの言葉もあり安心した。NHK 中継所を越えた日陰、舟形山を越えた日陰で一本を取り、神石山の急登に備える。さすがに最後の登りは、つらそうなメンバーが多い、最後の一踏ん張りどと激励して、何とか全員登りきった。浜名湖がきれいに見え、爽快な風も時折吹く山頂で大休止を取った。山行後

のパーベキューを心待ちにしながら、帰りはそそくさと進む。NHK 中継所の前急登で少し疲れが見えたメンバーもいたが、やはり目の前に餌がぶら下がっているのが強いのか、軽快に歩く。ハイキングなのか山登りなのかという、どちらでもよいような議論をしながら、無事駐車場に到着。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



確認  
(リーダー)  
岸上  
10/09/28  
作成  
(報告者)  
岸上  
10/09/28

〈リーダー所見〉 山岳部に入ったときに登った事があり、比較的楽に浜名湖への眺望が楽しめる今回の山行を計画した。メンバーの中には、体力に不安を抱えている者もいたが、全員無事に下山が出来て良かった。今回 3 時間 30 分を全員で歩ききれたため、次回以降も 4 時間程度の低山での山行を計画して、山の楽しさを味わってもらいたい。